

九州大学病院 歯科麻酔科

研修施設責任者 坂本英治

九州大学病院 歯科麻酔科

九州大学病院は医科歯科一体型の病院で福岡市に位置しております。福岡市は九州の政治、経済の中心都市の一つで、多くの分野で九州地区の基幹病院でもあります。本院には福岡市内からはもとより、九州一円、関東、関西からも患者様がお越しになります。歯科麻酔科では、全身麻酔管理と口腔顔面痛(OFP)外来に取り組んでいます。

診療の様子

九州大学 OFP 外来では、よくわからないけど治らない痛み、原因不明の様々な症状全般を対象として、院内外からご相談を頂いております。最近は診察日1日あたりにすると、15-25人程度の再来と1-2名の初診を対応しております。それほど多い人数ではありませんが、ワンオペなので結構くたびれます。過去には6名の先生が研修を、1名が認定医を取得してくれました。現在、医員の太田百合子先生が研修を受けていております。

診療内容は星状神経節ブロック、トリガーポイントブロックなどのブロック療法、薬物療法そして細井昌子先生や安野広三先生(九州大学心療内科)から学んだ慢性疼痛の診方で医療面接を行っています。

OFPの多くは機能的な痛みです。一方で原因不明の痛みとしてご紹介頂いた患者様が、実は脳腫瘍に由来する三叉神経痛だったとか、悪性腫瘍由来の numb chin syndrome だったとか、心臓性歯痛だったとかレッドフラッグ症例が潜んでいるため、診察には気が抜けません。OFP 外来は全人的な介入のできる歯科診療部門であり、それは九州大学大学院歯学研究院の理念である、「口腔から全身の健康に貢献」の実践であると自負しております。

当科の特徴

九州大学に所属していてよかったことは、九州大学集学的痛みセンターの一員として参画させてもらっていることです。そのおかげで痛みセンターの様々な事業に早くから参加し、痛み診療、研究の最先端を伺うことができました。現在、集学的痛みセンターのカンファレンスは月2回開催されて活発な意見交換が行われており、臨床だけでなく職域を超えた研究にも取り組んでおります。九州大学集学的痛みセンターにいますと、歯科の中の慢性疼痛を診ると言うより、痛み診療に携わる医療者で、資格は歯科と言うスタンスです。



トリガーポイントブロック中の太田百合子先生

OFF 診療を通じて

慢性の(難治性の)痛みは、痛いという言葉に代えた人生の苦しみの吐露だと感じてなりません。歯の痛みを訴えて OFF 外来にたどり着いた方々のいくらかはそういった苦しみ、辛さなのだと思います。一方、私たち身体科の特権は身体を診ることです。身体科の私たちが身体科的な視点と心身医学的な視点の`複眼`を備えて`文脈で相手を診る`ことができれば、`痛い`という言葉の裏側の本当の思いが理解できるかもしれません。こんなスタンスで OFF 診療に取り組むようになってから、患者さんが思いもよらないような変化を遂げていく様子を幾度となく目にしています。人って素晴らしいなあ、この仕事に就けてよかったなあと幸せな気持ちになります。慢性疼痛は本来の警告信号としての生理的な意味を逸脱していると評されます。しかし自身の捉え方、行動を見つめ直す機会をもたらす慢性疼痛もまた警告信号として機能していると思います。

OFF を取り巻く環境はこれまでにないくらいよくなりました。しかしこれが完成形ではないと思います。OFF 学の発展に併せて私たちももっと上達して行くのだらうなと思うと楽しみでなりません。見学のご希望があればご相談ください。

【施設名】

住所：〒813-8583 福岡市東区馬出 3-1-1 TEL: 092-642-6479(歯科麻酔科外来)

予約の取れる電話番号 (予約方法)：予約センター092-642-4429 で調整

歯科麻酔科口腔顔面痛外来日 (診療時間)：火曜日 金曜日 9:00-17:00 (他曜日は要相談)

担当歯科医師：坂本英治、太田百合子

URL: <https://www.hosp.kyushu-u.ac.jp/news/detail/10/>

専門医取得のための研修・外来見学の可否：可

日本口腔顔面痛学会 News Letter へのお問い合わせは

「日本口腔顔面痛学会事務局」まで

〒135-0033 東京都江東区深川 2-4-11 一ツ橋印刷株式会社学会事務センター内

TEL: 03-5620-1953, FAX: 03-5620-1960 E-mail: jsop-service@onebridge.co.jp